

農業をはじめませんか

～就農までのステップ～

V 新規就農

IV 就農準備

- ・ 認定新規就農者になる
- ・ 農地や機械などを確保

III 農業体験

県内の農家へ農業体験

II 「知識・情報収集」

- ・ 就農相談窓口や就農相談会へ参加
- ・ 市などから情報収集

I 「農業内容をイメージ」

どんな作物を栽培するのか、経営規模、就農候補地など
目指す農業のイメージを固める



農家になるためには、上記のようないくつかのステップを踏む必要があります。将来的に農業で生計を立てたいと考えている場合は、群馬県や市にお問合せください。

次世代を担う 農業者を支援します

新しく農業を始めたい人や農業後継者として独立経営をする人に国から給付金が用意されている「農業次世代人材投資事業」があります。

大きく分けて「準備型」と「経営開始型」があります。



準備型

農業を始める前段階で、研修の受講などの後押し
給付金額：150万円(年間)
給付期間：最長2年間
対象時期：就農前
対象者：就農予定時に49歳以下の人

経営開始型

農業開始直後の収入が不安定な時期に生活費などを支援
給付金額：最大150万円(年間)
給付期間：最長5年間
対象時期：就農後
対象者：独立自営就農時に49歳以下の人

※「経営開始型」を受けるには、青年等就農計画を市に申請し、認定を受けた「認定新規就農者」であることが条件です。

安中市は標高110mの平坦地から標高600mにかけて丘陵地が広がり、標高差を生かした農畜産物が生産されています。近年ではプチヴェールやズッキーニなど、新しい野菜の栽培にも積極的に取り組んでいます。
今回は特集で、農業を始める際に利用できる補助金制度や市内で農業をされている新規就農者の人にインタビューを行い、農業について話を聞きました。

新規就農を

応援します



安中市マスコット
キャラクター
こうめちゃん